

会社案内



企業理念

社会において果たすべき使命、存在理由

日立創業の精神の下、 優れた情報通信技術で社会に貢献する

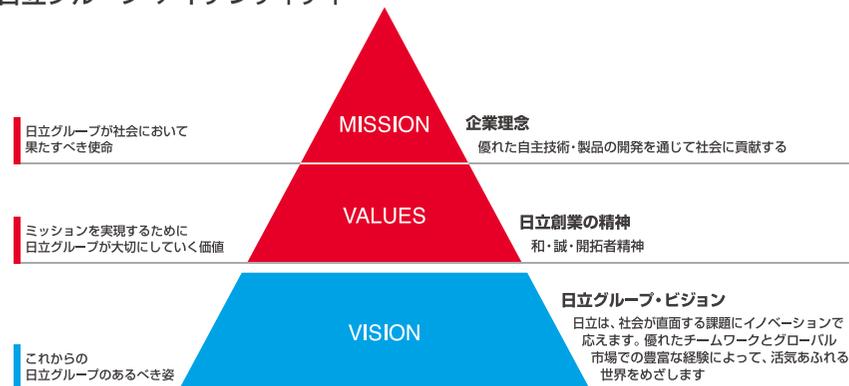
経営ビジョン

企業理念を実現するため、なりたい姿に向けた、果たすべきこと

「これから」をカタチに

私たちは、人と社会がつながる未来をめざし、
ネットワーキングとエンジニアリングの融合とシナジーを追求し、
日立グループの一翼を担い、パートナーとともに、
社会イノベーションの実現に努めます

日立グループ・アイデンティティ



2025年は、日本の『モノづくり』が輝く年となることを願っています。今後ますます日常生活にAIが浸透し、労働力を補い、安心・安全な社会の実現へと進化していくでしょう。

クラウド主体のDX化に加え、現場のデバイスやエッジのポテンシャルはAIによってさらに高まります。クラウドとデバイスがつながり、各々のデバイスにAIを実装し、相互に協調する新たな動きとなり、あらゆる産業機器や社会インフラが応えます。

これこそが、皆さまと共に日立情報通信エンジニアリングがめざす姿です。

我々が過去に注力してきた事業やテクノロジーには、テレコミュニケーション、ネットワーキング、自動車などの移動体・ヘルスケア・そして半導体に関するエンジニアリングが含まれます。これらの連携や成長戦略については度々お問い合わせをいただきましたが、

今こそパートナーの皆さまへ、基礎技術の融合とシナジーを通じてお手伝いできればと考えています。

テレコムは人と社会のコミュニケーションを活性化し、セキュアかつ高性能なネットワーキングでそれらをつなぎ、エンジニアリングがカスタマイズやローカライズの最適化を図ります。

さらなるAI活用にも取り組み、これらのテクノロジーを受託開発やエンジニアリングサービスに展開し、お客さまのご要望に具体的にお応えできるよう、尽力してまいります。

当社は、お客さまやパートナーの皆さまとともに、これらの要素技術を駆使し、次世代へ向かって進んでいきたいと考えています。

日立には多様な事業やサービスがあり、「One Hitachi」の精神の下、会社活動や社会貢献活動を一体化したチームが、お客さまに最適なソリューションを提供します。

我々一社では成し得ないことも、日立グループ各社のノウハウや知見を生かすことで、皆さまと共に高度なソリューションサービスを通じて社会や市場に貢献してまいります。

日立情報通信エンジニアリングは、長い歴史を積み重ねてきた中で、お客さまやパートナーの皆さまからの叱咤激励を受けて成長してきました。

止めてはならない社会インフラや、誤ってはならないデータ基盤といったさまざまな開発や製品を通じて、お客さまの声やご要望にお応えすることを大切にしています。

当社の企業理念は「日立創業精神の下、優れた情報通信技術で社会に貢献する」ことであり、お客さまやパートナーの皆さまと共に歩んでいきたいと考えています。



株式会社 日立情報通信エンジニアリング
代表取締役 取締役社長

中野 俊夫

データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現して人々の幸せを支える



日立グループ

日立情報通信エンジニアリング

私たちは、人と社会がつながる未来をめざし、
ネットワーキングとエンジニアリングの融合とシナジーを追求し、
日立グループとして、Lumada*を現場力で実現します

* Lumadaは、データから価値を創出しデジタルイノベーションを加速するための、
日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション/サービス/テクノロジーの総称です。

お客さまのデジタル化によるビジネス拡大に貢献します

私たちは、公共・企業、産業、ヘルスケア、自動車関連の分野において、ネットワーク機器や関連するソフトウェア・サービスを駆使したネットワーキングと、カスタマイズやローカライズへ最適化するエンジニアリング・要素技術を提供します。



ネットワーキング



エンジニアリング

システムインテグレーション

ハイブリッドクラウド

ネットワークセキュリティ

画像認識/通信技術

組み込みソフトウェア

テレコミュニケーション

プラットフォームSI*1

サイバーセキュリティ・
機能安全 設計

FPGA*2/LSI 設計

ネットワークシステム構築

受託開発・メニューベースエンジニアリングサービス

*1 SI: System Integration *2 FPGA: Field Programmable Gate Array

企業LANからWANなどのクラウド環境まで、お客さまのニーズに対して高度で柔軟性の高い 安全なネットワークの構築と運用・保守まで対応

DC*1・拠点ネットワーク

要件定義から検証までのお客さまの負担を軽減、豊富な経験によりマルチベンダによる最適で高品質なネットワークを構築



無線ネットワーク

最新無線規格と高精度なシミュレーションを利用してベストパフォーマンスで、安定した運用が可能な無線ネットワークを早期構築



テレコミュニケーション

オフィスや社会インフラを支えるコミュニケーション基盤に加え、ワークスタイル変革を実現するソリューションを提供



ハイブリッドクラウド

SD-WAN*2を利用したハイブリッドクラウド間のセキュアなネットワーク構築に加え、パブリッククラウドの構築も提供



ネットワークセキュリティ

お客さまのセキュリティポリシーに応じて、適切なSASE*3商材を用い、リモートワーク環境でのセキュアなインターネット接続を提供



マネージドサービス

機器運用・保守を始めとし、障害対策やアラート発信などのセキュリティまで、変化する脅威に対応したサービスを提供



OT領域のインテグレーション

社会インフラや産業プラントにおいて、現場システムと上位システムとを安全に連携するネットワークソリューションを提供



プラットフォームSI

お客さまの要件に応じた最適なプラットフォーム基盤を、高度なネットワーク、サーバー、ストレージ技術を組み合わせてスピーディーに構築



blog

当社のWebサイトでは、各事業にまつわるブログ記事を配信しております。ぜひご覧ください。

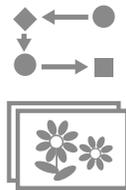


要件定義から量産まですべての開発工程に対応する受託開発と 共通課題×技術でスピーディーに解決するメニューベースエンジニアリングサービスを提供

【要素技術】

画像認識/処理

GPU*1コンピューティングやAIを活用し、画像認識やリアルタイム制御を実現



組み込みソフトウェア

高品質・多様なニーズに向け、ハードウェア開発との両面から各種アプリケーション、ライブラリ、ドライバを開発



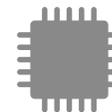
通信技術

モビリティを始め、あらゆる分野での超高速伝送、低遅延、高信頼な有線/無線通信のハードウェア・ソフトウェア開発



FPGA/LSI 設計

高速・高集積LSIの設計技術の蓄積とモデルベース開発の手法により高品質なFPGAの論理設計からリターゲットングまで対応



AI・ロボティクス

AI搭載のハードウェア開発、効率的な処理を行うためクラウド/エッジ側のどちらでデータ処理を行うか判断・制御するソフトウェア開発



機能安全・サイバーセキュリティ設計

機能安全とサイバーセキュリティの両面で、規格に準拠した開発プロセス、技術で幅広い開発領域を包括的に対応可能



【提供形態例】

製品開発向けワンストップ型 エンジニアリング

長年の知識と先進のテクノロジーを駆使し、設計開発では、用途や使用環境に適した機能・信頼性を重視、製造工程では、少量多品種に対応

メニューベース エンジニアリングサービス

多様な分野の受託開発で培ったノウハウをメニュー化、要望に合わせた高信頼で最適なサービスをスピーディーに提供



FPGA向けリターゲットングサービス

部品EOL向けリメイクサービス

機能安全規格 認証取得
支援・開発サービス

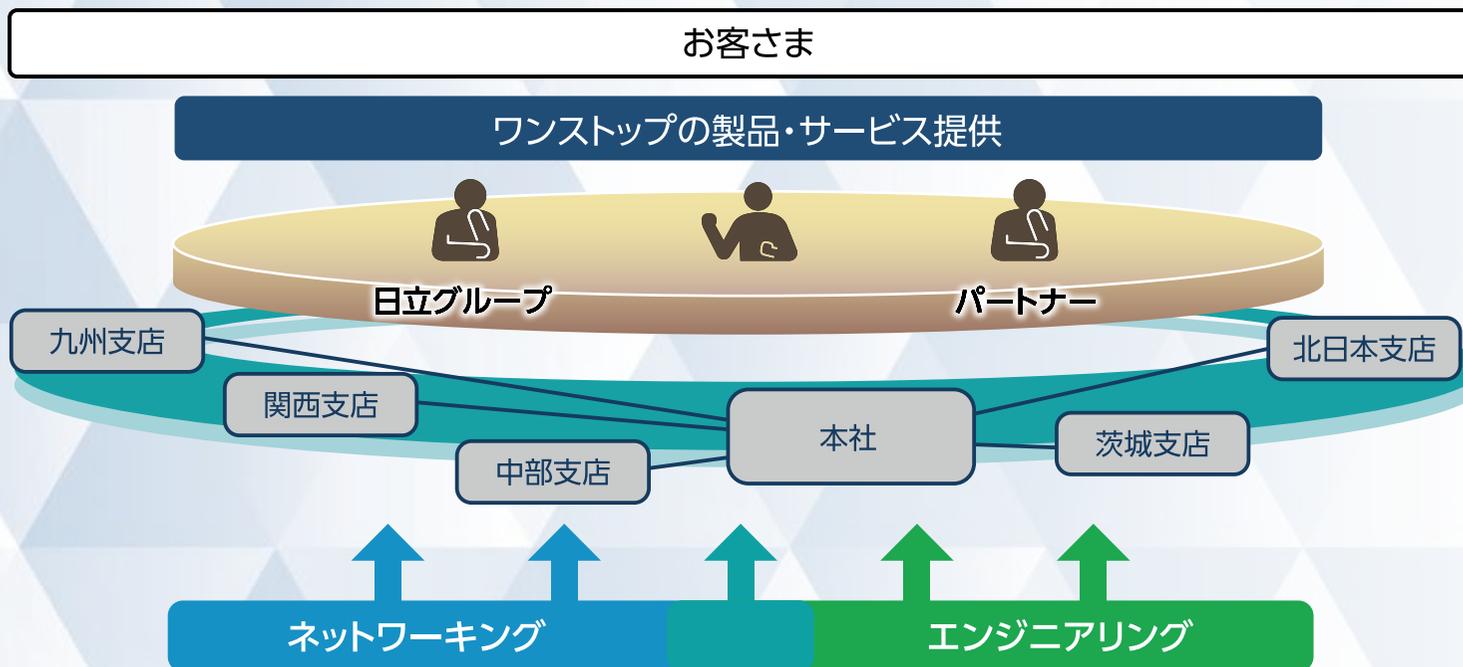
サイバーセキュリティ 認証取得
支援・開発サービス

ドキュメンテーション支援サービス

パートナーとともにお客様の価値を創造

私たちは、パートナーとの連携を強化し、
お客様へさまざまな優れた製品とサービスをお届けするとともに、
当社の強みを生かし、お客様の新たな価値創造に取り組んでまいります。

- ・ 受託開発から製造・システム構築・保守まで、お客様のご要望に対応
- ・ 各地の拠点を本社でタイムリーにつなぎ、日本全国にワンストップで製品・サービスを提供
- ・ パートナーや関連する日立グループ各社と連携し、日立の総合力でサポート



当社フロント体制

営業

受託から保守まで
ご要望に対応

全国拠点で
タイムリーに対応

ビジネス開発

マーケティング、
協業検討、案件創出

パートナー協創

モノづくり経験が生きるサプライチェーンマネジメント

高信頼な生産技術を活用し、日立グループ共通IT基盤を利用したDX化などの効率化やライフサイクル全体でカーボンニュートラルを進めるなど、サプライチェーンマネジメント強化を図っています。

これに加え長年培ってきたモノづくり経験をお客さまのカスタム製品の長期サポートや少量多品種を含めた量産品の製造受託に役立てています。

調達

生産

品質検査

物流

販売

保守

リサイクル

業務効率化/DX化推進

高信頼



自動化



環境配慮



日立グループ共通IT基盤

会社概要

概要

商号：株式会社 日立情報通信エンジニアリング
設立年月日：1965年9月21日(2013年4月1日～株式会社 日立情報通信エンジニアリング)
本社所在地：〒220-6122 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目3番3号
代表者：代表取締役 取締役社長 中野 俊夫
資本金：13億5千万円
売上高：約722億円(2024年度)
従業員数：2,916名(2025年3月31日現在)

沿革



認証と資格

- 品質マネジメントシステム ISO9001認証取得 [JQA-2482]
- 自動車-サイバーセキュリティエンジニアリング ISO/SAE 21434認証取得[FS/71/220/24/1295]
- 建設業許可(電気通信) [国土交通大臣許可(般-3)第22037号]
- 第二種医療機器製造販売業許可 [許可番号：14B2X10018]
- 環境マネジメントシステム ISO14001認証取得 [JQA-EM0475]
- プライバシーマーク [第10300023号]
- 古物営業許可 [神奈川県公安委員会許可 第451430003732号]
- 医療機器修理業許可 [許可番号：14BS200247]

役員

代表取締役 取締役社長	中野 俊夫
取締役 常務執行役員	榊原 広嗣
取締役 常務執行役員	平田 博之
執行役員	岩見 健太郎
執行役員	田川 聡一郎
執行役員	山本 政信
執行役員	吉田 賢一郎

組織



環境活動

地球環境を守るため、脱炭素社会の実現に向けた環境方針と目標を定め、その目標を達成するために継続的な改善活動に取り組んでいます。

健康経営

「安全と健康を守ることは全てに優先する」という日立グループ安全衛生ポリシーに基づき、従業員の健康の維持・増進を促進しています。職場環境についても、活発なコミュニケーション機会の創出などを中心に、心理的安全性が確保された風通しの良い組織風土作りを推進しています。

バドミントン部

シンボルスポーツであるバドミントン部では、日本のトップチームとして競技の普及やジュニア選手の育成に取り組むとともに、バドミントン講習会などを通して地域の皆さまとの交流を行っています。

また、実業団リーグでは毎年上位に入賞し、個人戦においては国内はもとより、日本代表選手として国際大会で上位入賞するなど活躍しており、会社全体で応援しています。

【2023年度 成績】

全日本社会人選手権 優勝、
ベンディゴインターナショナルチャレンジ 優勝など



提供元:公益財団法人日本バドミントン協会

品質保証活動



損得より善悪の基本理念に従い、お客さまの視点で製品・サービスの品質保証を行います。

人財育成

社員一人一人の成長ステップにあわせ、1,300以上の研修プログラムを用意しています。集合研修、オンライン研修、学習体験プラットフォーム(LXP*)など、さまざまな学びのスタイルを提供しています。また、資格取得に必要な費用を会社が負担したり、取得後に「資格取得報奨金」を支給するなど資格取得に向けた支援を行っています。

コミュニケーション

ホームページ



Facebook



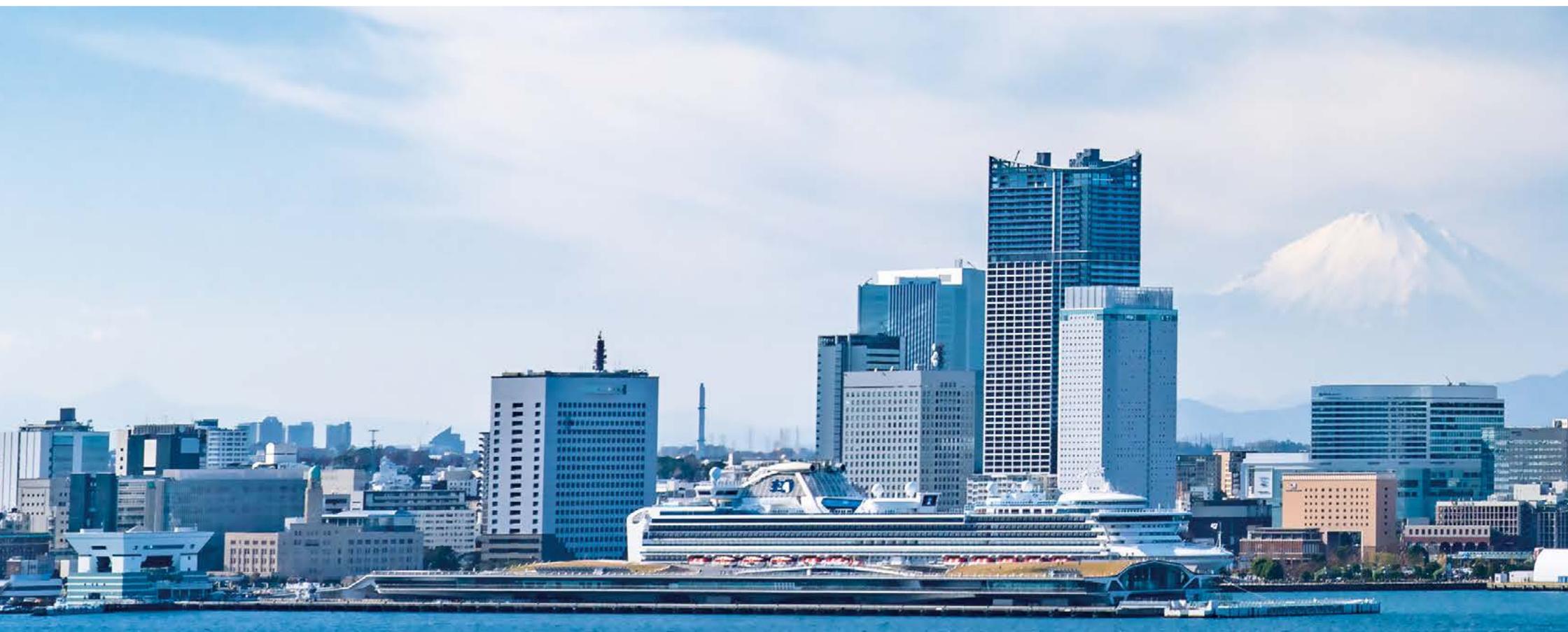
お問い合わせ



X



記載の各社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



株式会社 日立情報通信エンジニアリング
Hitachi Information & Telecommunication Engineering, Ltd.

<https://www.hitachi-ite.co.jp/>